

数学Ⅲ 通年		単位数	4	出席すべき 日数	4	担当者:齋藤 綾太
科目のねらい		平面上の曲線と複素数平面, 極限, 微分法及び積分法についての理解を深め, 知識の習得と技能の習熟を図り, 事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばす。				
使用教科書		新編数学Ⅲ		学習書	アシストセレクト新編数学Ⅲ	
	スクーリング 回数					対応する レポート
前期	①	単元名	1章 平面上の曲線			No.1
		概要	1節 2次曲線			
		単元名	1章 平面上の曲線			No.2
		概要	2節 媒介変数表示と極座標			
		単元名	2章 複素数平面			No.3
		概要	1節 複素数平面			
		単元名	2章 複素数平面			No.4
		概要	1節 複素数平面 2節 複素数の応用			
	②	単元名	3章 関数と極限			No.5
		概要	1節 関数			
		単元名	3章 関数と極限			No.6
		概要	2節 数列の極限			
		単元名	3章 関数と極限			No.7
		概要	3節 関数の極限			
単元名		4章 微分			No.8	
概要		1節 微分法				
後期	④	単元名	4章 微分			No.9
		概要	2節 いろいろな関数の導関数			
		単元名	5章 微分の応用			No.10
		概要	1節 接線, 関数の増減			
		単元名	5章 微分の応用			No.11
		概要	1節 接線, 関数の増減 2節 いろいろな微分の応用			
	⑤	単元名	6章 積分とその応用			No.12
		概要	1節 不定積分			
		単元名	6章 積分とその応用			No.13
		概要	1節 不定積分			
		単元名	6章 積分とその応用			No.14
		概要	2節 定積分			
単元名	6章 積分とその応用			No.15		
概要	3節 定積分の応用					